

日本橋周辺のまちづくりと連携し、 首都高速道路の地下化に向けて取り組みます。

首都高速道路（以下、「首都高」という）は、我が国の経済活動を支える重要な基盤施設として高度経済成長期以来これまで大きな役割を担ってきましたが、建設から長い年月が経ち老朽化が進んでいます。一方、整備に急を要したことから、日本橋周辺では首都高が川の上空を通過しており、周辺景観に与える影響について様々な議論がされてきました。

このような状況の中、平成26年にこの区間も含めた首都高の大規模更新計画が策定されるとともに、平成28年には日本橋周辺で検討が進むまちづくりの取り組みが、国家戦略特区の都市再生プロジェクトに追加されました。

この機会を捉え、民間の発意によるまちづくりの展開と連携して首都高を地下化することにより、国際金融都市にふさわしい品格のある都市景観の形成、歴史や文化を踏まえた日本橋の顔づくり、沿道環境の改善など様々な効果が期待されます。

また、中央区から、国・都に対し、首都高の地下化への申し入れがされるなど、地元の機運も高まっています。

これらのことから、国、東京都、首都高速道路（株）は共同で、日本橋周辺のまちづくりと連携して首都高の地下化に向けて取り組んでいくこととし、今後、関係者で計画案（線形や構造、対象区間など）について検討していきます。

問い合わせ先

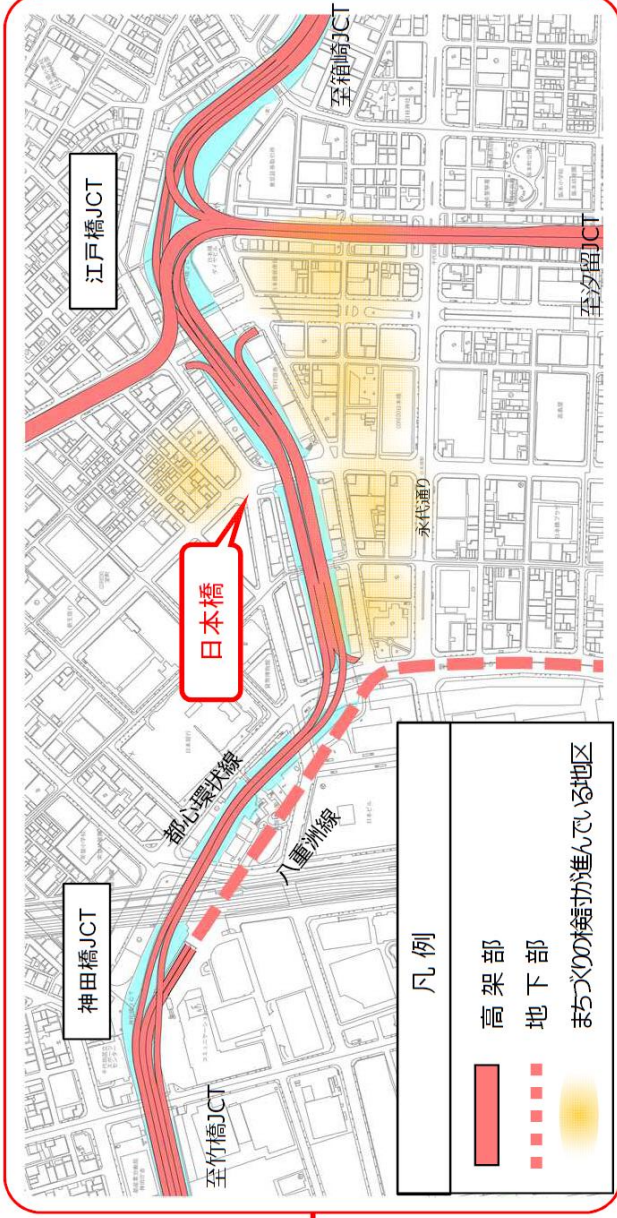
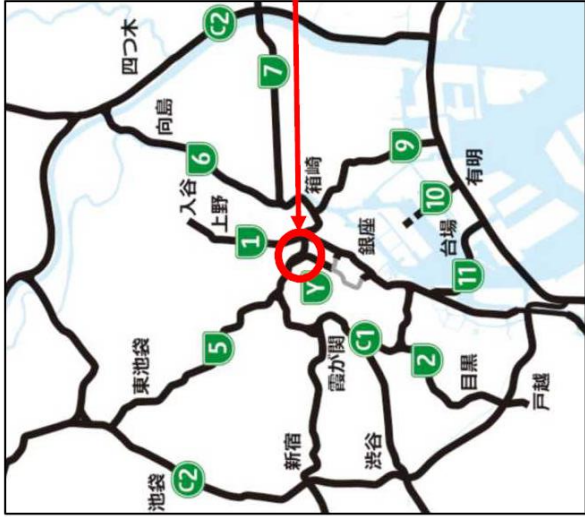
（道路に関すること）

都市整備局 都市基盤部 街路計画課
直通03-5388-3294

（まちづくりに関すること）

都市整備局 都市づくり政策部 開発企画課
直通03-5388-3337

日本橋周辺



日本橋上空の現状



首都高老朽化の現状



上: コンクリート亀甲亀裂
下: 支承周りのひび割れ